

事業名【成長分野拠点形成支援事業】

事業費 10,000千円（ふるさと納税活用額10,000千円）

事業概要・内容

東北地域のライフサイエンス産業の発展を目的として令和6年5月15日に設立された投資ファンド「Tohokuライフサイエンス・インパクトファンド」への出資を実施。地域のスタートアップやベンチャー企業の創出・成長支援を通じて、盛岡市を中心とした研究開発・ものづくり産業の集積を目指す。

現状・背景・課題

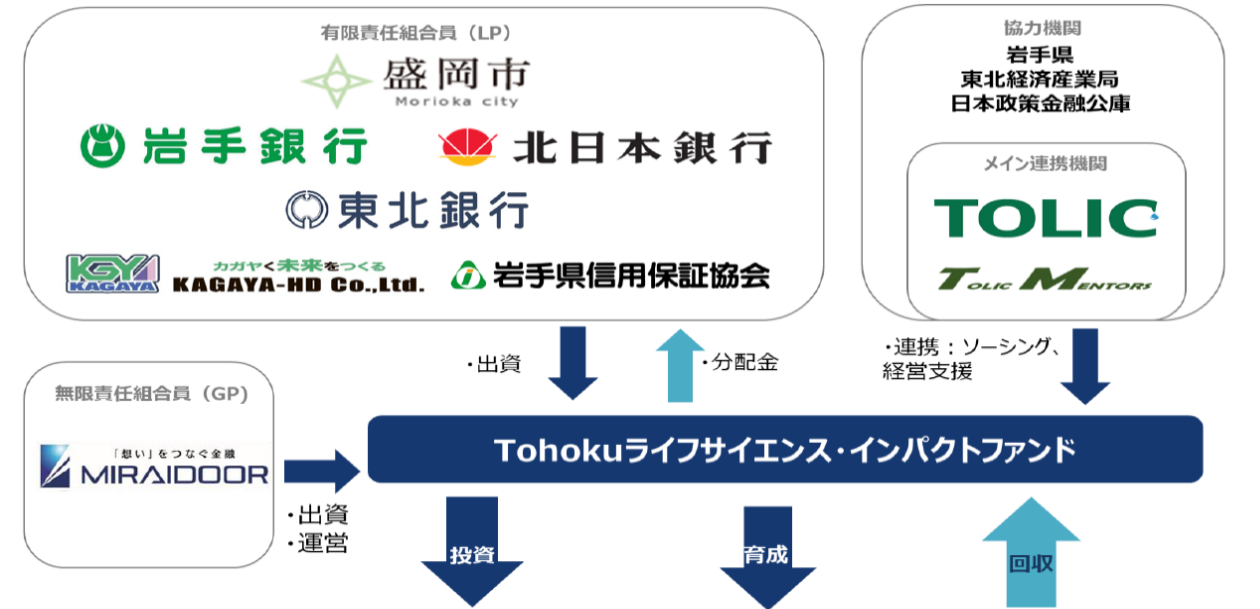
東北のライフサイエンス機器の集積拠点を本市に形成することを目標とする産学官金連携組織「TOLIC(Tohoku Life science Instruments Cluster)」は令和6年で設立10周年を迎え、多くのベンチャー企業が創出され、今後もその伸長が見込まれている。新たにファンドを設立することで、ベンチャーの創出と安定的成長を目指す。

事業実績・成果

令和6年度は5社（うち3社は盛岡市に本社所在）への投資を実施した。

事業スキーム・写真

【ファンドスキーム図】



【投資対象】

- ・東北地域にてライフサイエンス産業に関連する企業またはその産業に属する起業家
- ・TOLIC会員企業（または入会予定）である成長可能性が高い事業モデルであること

【ファンドの特徴】

TOLIC及びファンド設立時に新たに設立した株式会社T-Mentorsのメンター（以下、「T-Mentors」）との間で投資先企業のソーシング、経営支援を連携して行う。T-Mentorsは起業間もない段階から経営支援（開発、販路、財務・会計等）を担い、ファンドと連携しスタートアップの経営基盤を構築する。